

令和5年度 学校評価 報告書

報告日
令和6年3月11日

幼稚園名	芦屋市立西山幼稚園
園長名	尾崎 綾子

1 今年度の重点目標

- 響き合う仲間を育むための教育の推進
- 幼児を育む地域との連携の研究
- 子育て支援活動の充実

2 学校評価の実施方法についての学校関係者評価

園の教育目標、重点目標から評価項目を選び、保護者対象の教育評価アンケートと教職員対象の自己評価が適切に実施されている。また、回収率が100%であることがよい。

3 学校自己評価結果

(A:十分達成している B:達成している C:概ね達成している D:達成していない)

No.	分野	重点	評価項目・取組状況	達成状況	改善方策	4 評価項目に係る学校関係者評価 学校自己評価結果及び改善方策についての評価
1	教育課程	1・2	<ul style="list-style-type: none"> ○響き合う仲間を育むための教育の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・友達同士で思いを伸び伸びと出し合い、共感しながら遊び、互いに認め合えるような保育を進めてきた。行事でも友達と相談し協力する中で、個々が充実感や達成感を味わえる経験になるように進めてきた。 ・異年齢のペアで様々な活動をする中で、互いの思いやりや憧れ、個々の成長に繋がった。 ○地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・小・中学校の様々な行事に参加したり、児童・生徒との交流をする中で、人と親しむ楽しさや憧れの気持ちをもった。城山登山やだんじり見学を通して、自分の住む地域を好きになるきっかけとなった。 	B	<ul style="list-style-type: none"> ・一人一人の内面理解を深め、友達と協力し、認め合い、響き合うことのできる経験を工夫していく。 ・異年齢のペアの活動が互いの成長に繋がるよう計画を進めていく。 ・幼小中での連携について、計画を進め、教員の連携や研究を深めていく。また、地域の教育力について見直し、さらなる連携を深めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートや参観の様子から、園児が成長していることや、保育のねらいや内容が保護者に伝わっているのがよい。 ・地域との連携は公立幼稚園の強みであり、園児の経験に繋がるので、小学校や中学校と連携したり、地域の行事に積極的に参加したりしていることがよい。これからも引き続き、地域と連携していくとよい。 ・地域に顔見知りが増える事での安心感や小中生への憧れにも繋がっている。
2	子育て支援	3	<ul style="list-style-type: none"> ○子育て支援活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・園庭開放や広場等で地域の未就園児が園で遊び、保護者同士や園との繋がりをもつようになった。 ・ブログや園だよりで幼稚園教育の内容を発信し、幼児理解を広めた。 ・祭りや音楽会等保護者と共に参加できる行事を実施し、幼児理解や園との連携に繋がった。 	C	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児の園庭開放や広場等を行い、より幼稚園に親しみをもち、子育て支援に繋がる内容を工夫する。 ・保護者の幼児理解を深め、相談や連携がしやすく、行事に参加しやすい存在の園になるように努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長時間の保育の需要や、幼いころからの幼児教育の希望が増えてきている。今やっている保育の良さが伝わるように、情報発信の方法を考えていくことが必要だと思う。

5 総合的な学校関係者評価

教育活動の取り組みや教育評価は良好である。今後も、家庭や小中、地域との連携に努め、安心して幼児が過ごせる幼稚園となるよう、教育内容や子育て支援の推進、情報発信の方法の画策を期待する。